「普通」って、どういうこと？

障害者に係わるメル友から、次のようなメールがありました。

【　障害者も地域で「普通の生活を！」っていうことが、最近当たり前のように使われていますが，普通って何なんだろうって，その言葉の持つ意味や深さを理解していないと，大変な言葉だと感じています。　】

改めてこうした使い方の時の「普通とは」と考えると、どうコメント返信すればいいのか戸惑いました。

そこで、いつものように厚かましくメル友にヒント、アドバイスをお願いしたところ、早速たくさんのヒントやアドバイス等をいただきました。

みなさんは、「ごく『普通』の生活をしてるから、『普通』なんて意識したことはないよ。」ということでしょうか？　それとも「ごく『普通』に過ごしたいから、いつも『普通』を意識しているよ。」ということでしょうか？

色んな見方、考え方があるのが、この世の「普通」かも……。

でも、この社会、地域には、「普通の生活を！」とあえて叫ばざるを得ない方もいらっしゃるのですから、そうした方々の願う「普通」とはどういうことかを、この機会にご自身に置き換えて「『普通』とはどういうことか」をお考えいただきたいと思います。

そこから障害児・者が地域で暮らせる「地域のあり方」、また、障害児・者と係わり合う「私たち自身のあり方」も見えてくるかなと思います。

返信いただいた方の中には、他の方の意見も聞きたいとおっしゃる方もいましたし、貴重なご意見が多く、私一人が参考にするにはもったいなく、みなさんに参考までにご紹介したいと思い、「雑学」バックナンバー：メル友・コメント等関係（Ⅱ）P、「『普通ってどういうこと？』へのコメント（PDF）」に纏めて掲載させていただき、私なりのコメントも掲載していますので、お時間のある時にでもお目通しください。

もしよろしければ、みなさまのコメントもお聞かせいただければと思います。

（2005 年 9 月 10 日　記）